

京都 10

Kyoto
Prefectural
Newsletter

2023年

[令和5年]

月号



VOL.510

点字版、文字拡大版、音声版を
ご希望の方はご連絡ください。
本紙の内容を府HP
でも公開しています。



きょうと府民だより

特集
1

使って守る 京都の森林

特集
2

令和5年度 9月補正予算& 令和4年度 決算

気になる地域HOT情報
クローズアップ京都府
GOGO! 子育て応援隊
人権口コミ講座

府警あんぜん広場
暮らしガイド
KYOTO Information

題字：京都府知事 西脇 隆俊
写真：府立林業大学校の実習地にて

知っておきたい

森林(人工林)の循環サイクル

人工林では、人の手が入らないと森林の中に光が入らず、土も痩せて倒木が増え、次第に荒廃していきます。健全な森林をつくるためには、木を「伐る」「使う」「植える」「育てる」のサイクルを循環させることが必要です。



木を「使い」、適度な循環を行わないと、

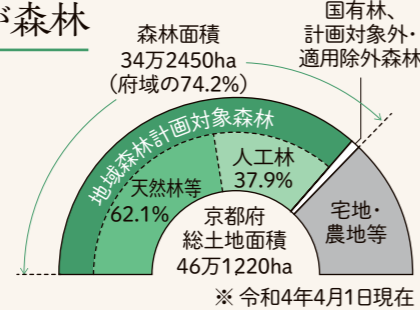
- 根が発達せず、下草が生えずに土壌が失われ、土砂崩れが起こりやすくなる
- 新しい木が植えられず、CO₂吸収量が低下するなど、森林の持つ多面的機能の低下につながります。

データで見る

京都府の森林の現在

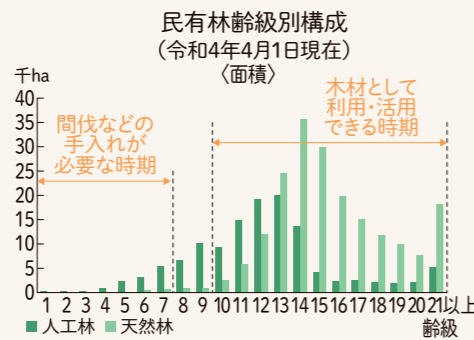
01 府域の74.2%が森林

京都府の森林面積は、府全体面積の74.2%(34万2450ha)で、全国平均の66.4%を上回っています。そのうち、木材として使うために人の手で植えた人工林は37.9%を占めています。



02 少子高齢化が進む人工林

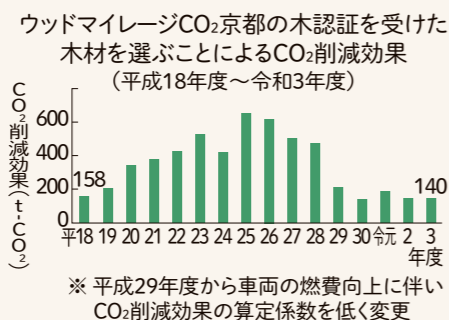
民有林の年齢別構成は、利用期に達した10歳級以上の人工林の面積が77%に。一方、手入れを必要とする7歳級以下の人工林は9%。若い木を育てていくことが急務です。



※ 年齢とは、1年生から5年生までを1歳級というふうに、5年生ごとのまとまりを単位とする年齢の表し方

03 府内産木材を使用することでCO₂を削減

外国産材の使用には輸送エネルギーの発生を伴いますが、府内産木材を使えば輸送過程でのCO₂削減効果が狙えます。これを推進するため、府では「ウッドマイルージCO₂京都の木認証」に取り組んでいます (▶ 関連記事 [4]面)



使って守る 京都の森林

「木を使う＝自然を壊す」と連想してしまいがち。しかし実際は、地元の木を積極的に使うことは森林や地域を元気にし、地球温暖化防止にもつながるということをご存じでしょうか。森林の機能を持続的に発揮させる正しいサイクルを知り、豊かな森林を未来につないでいきましょう。

木は使われるのを待っている？

「木が何に使われるか」といえば、4割程度が建築資材に使われています。住宅の柱や梁などに使用する木材を育てることが日本の林業のベースであり、杉は40年、檜は45年で利用に適した成長段階(利用期)を迎えます。京都府全体面積の約7割を占める森林のうち約4割が、戦後、人の手で植栽された杉や檜などの人工林です。それらの木が60年、70年育ち、その8割近くが利用期を迎えているにもかかわらず、府内の木材需要に占める府内産率は38%にとどまっています。原因には、外国産材の輸入や府内産木材の規格化が遅れたことなどが挙げられますが、いわば府内の森林は今、使い頃の木が伐られることなく残され、若い木が育たない少子高齢化の状態となっています。このままでは持続可能な森林がなくなってしまう。



京都大学声生研究林で森林管理を学ぶ (府立林業大学校提供)

守るために「伐る」それを「知る」こと

森林には木材供給の他に、水を育んだり、CO₂を吸収したり、雨水を土壌に蓄えて災害を防いだり、生物の多様性を守ったりするなどさまざまな機能があります。人工林では「伐る」「使う」「植える」「育てる」の正しい循環のサイクル(左上図)がなされていないと、こうした森林の多面的機能がとても低くなってしまう。

それを防ぐためには、一人ひとりが森林の現状を知り、府内産木材を積極的に使うことが大切です。それにより地域の林業が活性化して森林が手入れされ、若い木が育ち、地域振興にもつながります。さらに木材の地産地消は、輸送時の環境負荷を抑える面でSDGsのアクションにもなります。「木使い」は「気遣い」。地元の木にこだわることは、ものを大切にすることや地域への愛着心も育てます。例えば食器や日用品など、身近なものから府内産木材で作られた製品を選び、使うことを始めてみませんか。

府立林業大学校 助教授 足立 亘 さん



出典: 京都府農林水産部『京都府の森林・林業の現状(令和4年版)』を基に作成



持続可能で豊かな森を育てていくために



豊かな森づくり総合対策事業

次世代につなぐ森づくり

伐採跡地などの再造林や、鳥獣害被害防止施設の設置、下刈り、花粉症対策育種などの経費を支援します。



ふるさとの里山林保全活動の推進

放置され荒廃した森林において、地域住民やボランティア団体が里山林保全活動に取り組めるよう事前に行う基盤整備や里山学習活動を支援します。



京の森林文化を守り育てる支援

地域住民や保全団体が行う、社寺の森や伝統行事資源の森、名木古木を保全する活動など、京の森林文化を将来の府民に伝える取り組みを支援します。



豊かな森の恵みを創造

漆などの生産拠点や、特用林産物(キノコ類、木炭など)生産林の維持・造成などを支援します。



次代の林業人材を育成

府立林業大学校

林業の第一線で活躍できる人材の育成を目指して平成24年に開校。即戦力として活躍するために必要な力を2年間で培い、さまざまな資格を取得して就業につなげます。

在校生の声

京都の寺社の修復に必要な樹齢数百年の木材が不足していること知り、林業に興味を持ちました。自分が育てた木が未来の文化を支えることに夢を感じます。将来、森林施業プランナーを目指し、林大で楽しく学んでいます。



本田 久瑠美さん



Information

同校(京丹波町)
TEL 0771-84-2401
FAX 0771-84-0797
kyo-rindai@pref.kyoto.lg.jp



一緒に拓こう、林業の明日!

令和6年度入学生入学試験

推薦入学試験:11月8日(休)
(出願期間▶10月11日~25日)
第1回一般入学試験:11月29日(休)
(出願期間▶11月1日~15日)
※第2回以降の日程など詳細はWebへ

年に一度のキャンパスイベント

林大祭

12月3日(日)10時~16時



林大の学びの一端を知る機会

森と木の文化コース「法然院の森に学ぶ」講演とお寺の森案内

12月9日(土)13時30分~16時
所 法然院本坊、麓の森(左京区)
受 ☎・FAX(11月1日~)
定 30人(先着順)
※詳細はWebへ

豊かな京の森を未来へつなごう

府内の森林から産出される木材は、古より建築をはじめ、伝統工芸や生活用品などの資材として幅広く利用されてきました。そうした中で木は暮らしや文化、産業に大きく寄与し、森林に常に人の手が入ることで、美しい自然景観が形成されてきたといえます。しかし、近年の都市化や外国産材との価格競争、慢性的な担い手不足などにより、府内産木材の利用量は大幅に減少してきました。私たちは今一度、先人が育ててきた「木の文化」を見つめ直し、身近な地域で生産される木材を使っていく必要があります。府では昨年「京都府内産木材の利用等の促進に関する条例」を制定し、府内の林業・木材産業等を持続的に発展させる取り組みを進めています。府民共通の貴重な財産である森林を健やかに保ち、豊かな京の森を未来へ引き継いでまいります。

京都府知事
西脇隆俊



府民の皆さんが木と触れ合う環境を広げる



ひろがる京の木整備事業

建物型

住宅タイプ

住宅などにおいて京都府産木材(ウッドマイレージCO₂京都の木認証木材または京都の木証明木材)を利用した建築物の木造化や木質化を支援します。

【対象者】
緑の工務店など(▼下記参照)

【補助率】
府内産木材・北山丸太・京銘竹製品の購入費に補助率10%~50%を乗じた額の合計(上限あり)
※その他条件により補助などの加算あり



非住宅タイプ

商業施設や福祉施設など、住宅以外の民間施設の府内産木材を利用した木造化・木質化を図る取り組みを支援します。

【対象者】
支援対象となる施設の施主(法人、法人格を有さない団体の代表者、個人事業主など)

【補助率】
府内産木材・製品の購入費に補助率20%~30%を乗じた額の合計(上限あり)
※その他条件により補助率の加算措置あり



木製品型

開発支援タイプ

府内産木材を使用した木製品などの開発に対して、資材購入や試作、性能試験、市場開拓、PR活動などを支援します。

【対象者】
府内産木材を使用した木製品などを開発しようとする人

【補助率】
1件100万円以内(定額支援)



導入支援タイプ

商業施設や福祉施設など、多くの府民が集う民間施設において、府内産木材を利用した木製品などの導入を支援します。

【対象木製品】
家具(いす、机、棚、パーティションなど)、遊具(積み木、ままごとセット、パズルなど)、その他(建具、手すりなど)

【補助率】
補助対象経費の2分の1以内(上限100万円)



京都生まれの木材を証明し、それを使う事業者を登録



京都府産木材認証制度

京都の木証明

府内の森林で伐採され、府や認証機関が認定した事業者が生産・加工・流通を行った木材であることを証明します。

ウッドマイレージCO₂京都の木認証

左記のうち、府内の事業者により生産・加工・流通された木材については、輸送過程におけるCO₂排出量を計算した書面を発行します。(▶関連記事③面)

家を建てるなら「緑の工務店」「緑の設計事務所」へ

府は「ウッドマイレージCO₂京都の木認証」や「京都の木証明」の対象となる木材を使用した建物等の設計や建築を積極的に行う事業者などを「緑の工務店」「緑の設計事務所」として登録しています。マイホーム建築や住宅リフォームの際など、ぜひ登録事業者にご相談ください。

令和5年8月現在の登録事業者233店の一覧はこちら



緑の工務店



地元で育てた木を地元で使う。木にも、人にも、地球にも、それが一番いい。

府民の暮らしを守ることに全力を挙げて

令和4年度 決算

未来に夢や希望が持てる

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、3年連続で1兆円超の決算規模となりました。そんな中、文化庁の移転の実現や、子育てにやさしい京都の実現に向けた取り組みなど、誰もが未来に夢や希望が持てる「あたたかい京都づくり」の実現に向けた施策を実施いたしました。

文化庁移転に向けた施策展開



- 令和5年3月27日業務開始
- 文化庁移転施設および新行政棟が竣工
 - 総事業費 約91.7億円
- 文化庁移転の機運を盛り上げるため、「伝統文化の夢舞台」などオール京都で京都中を文化で彩る取り組みを展開

子育てにやさしく誰もが温もりを感じられる京都へ

- 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の展開
- 京都版母子健康手帳「親子健康手帳」の作成
- 府独自の不妊治療負担軽減制度を拡充
 - 助成件数 3,953件
- 府立高校生1人1台タブレット端末購入支援
 - 購入支援者数 10,200人

新型コロナウイルス感染症対策等

- 決算額の約3割 約3,290億円
- 府民の安心・安全を守る
 - 病床確保や宿泊療養施設の整備・運営など 約1,147億円
- 社会経済活動を取り戻す・府民生活を守る
 - 原油価格・物価高騰対策や、生活福祉資金の貸付原資の積み増しなど 約2,143億円

命と健康を守る安心のまちづくり

- 京都府医療的ケア児等支援センター「ことのわ」開設
 - 令和4年4月25日開設
- 災害対応機能の集約化等のため、常設の危機管理センター整備に着手
 - 令和5年度一部稼働予定
- 大規模な浸水、土砂災害等に備え、治水対策など、総合的な防災・減災対策を実施
 - 約190億円

夢や希望にあふれる魅力と活力の創造

- 新たな産業を創造するオープンイノベーション拠点「アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都」の整備
 - 令和5年10月末開設予定
- 最新の調査機器を備えた海洋調査船「平安丸」の建造
 - 約25.6億円
 - 達成率 170%
- 「京都食ビジネスプラットフォーム」の伴走支援等により、「京もの」の海外販路拡大を支援
 - 府内産農林水産物・加工品輸出額

府域の均衡ある発展に向けた基盤整備

- JR奈良線 第二期複線化
 - 令和5年3月開業
 - 複線化により、列車の行き違い待ち解消による所要時間の短縮や運行ダイヤの安定性向上、列車増発などを実現
- 国道477号 西田大藪道路(南丹市)
 - 令和5年3月供用開始
 - 延長約2.0kmのバイパス整備により幅員狭小区間を解消し、京都縦貫自動車道へのアクセス強化や地域間交流を促進
- 国道178号 木津道路(京丹後市)
 - 令和4年10月供用開始
 - 京丹後市網野町木津から同市久美浜町平田まで、延長約3.2kmのバイパス事業を実施。交通の円滑化と歩行者等の安全を確保

令和4年度 決算

歳入 1兆2,108億7,500万円

歳出 1兆1,948億400万円

令和5年度 9月補正予算

災害被害からの復旧と、

9月補正予算においては、府北部地域を中心に発生した土砂崩れや浸水被害からの一日も早い復旧に全力を挙げるとともに、秋以降の物価高騰対策や、京都産業の活性化策を実施。また文化の都・京都の実現に向け、必要な予算などを計上しています。



台風第7号被害に係る災害復旧関連 38億6900万円規模

- 被災者の生活再建支援
 - 福知山市、舞鶴市、綾部市が行う救助業務に要する費用を支援
 - 被災地支援を行うNPOなどへの支援
 - ボランティアセンターの運営支援
- 農業者・中小企業者の復興支援
 - 被災した農業者のパイプハウスの復旧や、中小企業者の設備の更新など、早期の事業再開を支援
- 社会基盤・文化財等の災害復旧
 - 被災した土木施設、農林基盤施設、荒廃山地などの災害復旧を実施
 - 危険木の除去などによる再度災害の防止対策を実施
 - 被災した文化財の復旧を支援
 - 自然公園などの災害復旧を実施



- 家財の1/3以上の損害があった世帯などに災害援護資金貸付を実施

物価高騰への対策 11億8600万円規模

- 拡充 中小企業者・農林水産業者のさらなる経営改革を支援
- 新規 運営コストが増大している私立の保育施設・幼稚園の取り組みを支援
- 拡充 子ども食堂やこどもの居場所でのイベント開催を支援



京都産業の活性化 7700万円規模

- 拡充 共同研究や新商品開発などの好機を活かしたリーディングノーンの推進
- 新規 海外への販路開拓など、和装業界の活性化を支援
- 新規 海外での「京もの」の認知度向上による輸出拡大を支援



写真提供：(公社)京のふるさと産品協会

文化の都・京都の実現 1億2400万円規模

- 新規 子どもたちが古典芸能を含めたさまざまな文化に触れ合う機会を創出
 - 令和5年度9月補正予算
- 新規 来年1月に開園100周年を迎える府立植物園のさらなる魅力を創出



京都産水産物等の販売促進 500万円規模

- 新規 中国の輸入停止措置などの影響を受ける京都産および福島産水産物の消費拡大を図る
 - 令和5年度9月補正予算
 - 54億円台



現地現場を駆ける!

山海の恵み+ 創意工夫で 新たな魅力を

昨年夏、「京都中丹いちおし商品」の選定などを通じて地域の魅力を発信している「中丹女性伝道師」の方々...



「中丹女性伝道師」の方々と西脇知事



山城 山城広域振興局 企画・連携推進課

食

「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」を開催

やましろ産食材の料理やスイーツが味わえ、京野菜販売や宇治茶体験などのブースが大集結!



11月12日(日)9時30分~15時 城陽五里五里の丘(府立木津川運動公園)



文化

アスレチック型コンサート ~オーケストラで遊ぼう!~

即興演奏家とオーケストラによる全力の音遊びコンサート!



11月19日(日)14時~ 文化パルク城陽プラムホール(城陽市)



暮らし

浄化センター2施設を公開

トイレやお風呂で使った水をきれいにする下水道施設を公開します。



木津川上流浄化センター(精華町) 10月14日(出)10時~15時30分

木津川上流浄化センター



地域振興

京都西山はいいぞ!フォトコンテスト

京都西山エリア内(京都市西京区、向日市、長岡京市、大山崎町)の寺社、自然、お祭り、グルメ、暮らしのワンシーンなどの写真を募集しています。



12月10日(日)まで 乙訓調整監付



南丹 南丹広域振興局 企画・連携推進課

スポーツ

初めてのサイクリングは京都丹波で

初心者を対象としたサイクリングイベント「京都丹波ゆる〜っとライド2023」を開催。



10月21日(出)(南丹市/16km) 10月29日(日)(亀岡市/17km)

11月18日(出)(京丹波町/17km)10時~12時30分



食・観光

府内最大のそば産地京都丹波で「そば」を味わう

店舗を巡って楽しもう「京都丹波そばの里フェア」

管内の飲食店などで、定番のそばをはじめ、そば粉のパンやスイーツなど、京都丹波産そばを使用した商品を販売します。



前半:10月6日(金)~29日(日) 後半:11月19日(日)~12月10日(日)

自慢のそばを食べ比べ「京都丹波新そばまつり」

新そばシーズン到来!京都丹波産そばにこだわったそば店などが大集合。



11月18日(出)11時~15時 道の駅 京丹波 味夢の里 交流広場



農工商連携・推進課 0771-22-0371

そばの里フェア/新そばまつりHP

中丹 中丹広域振興局 企画・連携推進課

文化

親子で狂言を楽しもう

芸術の秋。中世の庶民の暮らしをコミカルな会話で描いた、狂言を楽しむ「茂山狂言鑑笑会」を開催します。



11月25日(出)14時~ 京都府中丹文化会館



観光

旧丹波国を巡る

「大丹波ドライブ&サイクリングスタンプラリー」を開催。自動車や自転車ですら京都府や兵庫県を巡り、スマートフォンでデジタルスタンプを集めて、特産品をゲットしましょう。



~11月30日(木) 大丹波地域7市町(スポット21カ所)



学ぶ

教科書では学べない体験を

未来を担う子どもたちを対象に、自動車のパーツ組み立てや建設作業のシミュレーターなど、ものづくり産業や建設業の魅力に触れる体験会を開催しました。



福知山高等技術専門学校にて



舞鶴工業高等専門学校にて

農工商連携・推進課 0773-62-2506

中丹東土木事務所 0773-42-8763

丹後 丹後広域振興局 企画・連携推進課

子育て

丹後地域の子育て支援活動を応援

丹後地域で新たな子育て支援活動のスタートや充実を図ろうとする団体に対し、資金面やノウハウについて伴走支援する「子育て支援グループ応援事業」を実施しています。



企画・連携推進課 0772-62-4300



学ぶ

森林とともに暮らす ~楽しみながら管理しよう~

所有する森林を持て余していませんか。「どこにあるのか分からない、境界はどこなんだろう...」いろいろな不安があるかもしれませんが、手放すなんてもったいない!



宮津シーサイドマートミップル 10月22日(日)13時30分~15時30分



文化

「参加型アートプロジェクトKaico」の開催

日本遺産ちりめんかいろう ちりめん生地にアート表現した作品を展示します。



10月21日(出)~11月4日(出) 9時~16時30分(月曜日休館)



京丹波町には、秋の収穫時期限定で町内の沿道に黒大豆枝豆の直売所が並び、黒大豆の枝豆街道があります。

京丹波町には、秋の収穫時期限定で町内の沿道に黒大豆枝豆の直売所が並び、黒大豆の枝豆街道があります。



▼男山公民館の日本語教室で学ぶ皆さんと交流



参加者の声

- 外国人向け日本語教室の運営や交流活動を通じて、日本で安心・安全に暮らすための支援を続けている。行政には日本語教室のさらなる拡充など環境整備に期待したい。
- 外国人を雇用する側として、繁忙期でも日本語教室を優先させることを社内ルール化。彼らが多く住む団地や行政等と連携した防災訓練にも取り組んでいる。
- 同じ団地に住む外国人と地域住民との相互理解が深まるよう、祭りなどの交流イベントを積極的に行っていきたい。
- 来日前は日本語が不安だった。会社や日本語教室のサポートのおかげで特定技能1号の在留資格を取得できた。
- 今後も通訳者、市役所職員として生活で困っている外国人との架け橋になれるように取り組みたい。



現場訪問

外国人と共に暮らす・働く皆さんや
リカレント研修で学び続ける皆さんと
各地で「行き活きトーク」

トークを終えて…

今後も増加が見込まれる外国人の方々との共生のために、企業だけでなく地域との深い交流が大切だと実感しました。生活・文化の相互理解、災害時の備えなど、必要な支援を続けてまいります。

学び直し(リカレント教育)について(下京区)



参加者の声

- 学び直しは楽しく、キャリアアップにもつながる。自分が経営者として成長することで会社も成長できた。
- 研修では、短時間で効率的に学ぶことができた。センターで得た知識や生まれた縁を仕事や社会活動に活かしたい。
- 受講者との交流を通して“生の声”が聞けることが魅力。今後はフォローアップの機会もつくってほしい。
- 研修を受けて、自社の強みをより深く理解することができた。行政による学び直しの支援制度を知らない人も多いと思うので、発信力強化に期待したい。

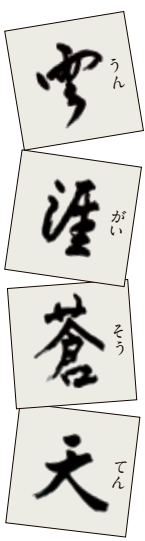


トークを終えて…

人生100年時代を迎え、生涯現役クリエイティブセンターの果たすべき役割が広がっていることを再認識しました。今後、より多くの方に利用いただけるよう、データを蓄積し、リカレント教育を推進してまいります。



知事コラム



Governor's voice



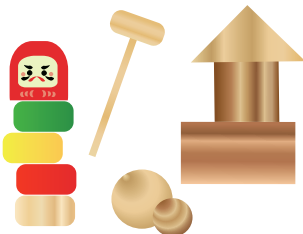
書:西脇 隆俊

木製品の良さは、その温もりにあります。木の手触りや香りに人の心身を癒やす働きがあることは科学的に証明されていますが、理屈抜きに木に触れば誰もが心地よさを感じますし、小さな子どもたちも木のおもちゃが大好きです。

昔は、積み木やだるま落としといった子どものための木のおもちゃを各家庭で作ったものです。その過程で子どもはやすりや小刀などの道具の

使い方や学び、木への愛着を育んでいきました。

現在、木は主に建材として利用されていますが、それだけではなく、子どもたちから木に触れ、使い、親しむ機会を増やしていくことで、木を使う文化のすそ野を広げ、木の温もりを大切に作る風土を守ってまいります。

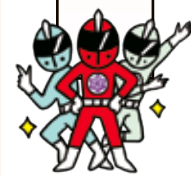


子育て応援隊

第28回

「きょうと育児の日」には、
みんなで子育てに取り組もうの巻

※マンガはイメージです



毎月19日は「きょうと育児の日」

府では、家族が触れ合いの時間を持ち、子育てを社会全体で支える環境をつくるため、毎月19日を「きょうと育児の日」に制定しています。家庭や職場、地域で、子どもと関わる時間を増やしていきましょう。

みんなで歌おう♪
「きょうと子ども・子育て応援ソング」
府民の皆さんからの歌詞やエピソードをもとに啓発ソング2曲を作成。親子で踊れるダンス動画も配信しています。



ノー残業で、子どもとの時間を充実させよう!



問 こども・青少年総合対策室 TEL 075-414-4602 FAX 075-414-4792

人権
Human Rights Lecture
ロコミ講座
154

おとなの学びの重要性

「性教育する自信がない」という方が多いですが、その原因は、自分が性を学ぶ機会がなかったためです。今こそ「学び不足」の子への連鎖を断ち切りましょう。

性の学びは、良い人間関係(社会)を築くためにあります。そのために、まず「性を肯定すること」で、ポジティブに話しましょう。次に「性を科学で見る」ことで、事実を話しましょう。最後に「性の多様性を尊重すること」で、個々の違いを認め合いましょ。

子どもと共に学ぶ姿勢で

家庭で学ぶメリットは、「大事な自分・からだ・性」と認識できて、自他共に大切にできることです。何より、親やおとなを信頼して相談できるようになります。隠す、うそなどの対応では、信頼はなくなります。

自信がなくとも安心してくださいます。「共に学ぶ」姿勢で臨みましょう。絵本や動画を一緒に見て、話し合い、

性教育と人権(家庭で伝える性教育)
— 子どもから信頼されるおとなになるために —

人間と性教育研究協議会幹事
元京都教育大学教授

関口 久志

交流することで、むしろ教え込みより信頼は深まります。

世界のスタンダードを子どもにも

世界を見ると、ユネスコ等が共同作成した「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」(以下「ガイダンス」)が普及しています。「ガイダンス」は、「人権・ジェンダー平等・多様性を尊重し、健康で安全で生産的な生活保障」を目標としています。日本では「寝た子を起こす」等の偏見もあります。『ガイダンス』では、「より慎重に、より安全に、よりジェンダー平等など人権感覚を高める」という学習効果が実証されています。ただ、日本での普及は遅れています。そのため、家庭での性の学びがより重要になっています。子どもたちの幸せのため、あなたも一歩を踏み出しましょう。

京都人権ナビ

～人権情報ポータルサイト～
人権に関する相談窓口などをご案内しています



©令和5年1月発行の「人権ロコミ講座24」の内容を加筆・修正し、再掲載しています。

令和5年10月

府警 第183号 あんぜん広場

京都府警察
スローガン

千年を守る 未来を創る



府警公式
ホームページ



府警公式
Facebook



府警公式
YouTube

特殊詐欺被害が多発しています！

被害に遭わないための対策をしましょう



特殊詐欺被害防止
啓発キャラクター
もしもし田 亀代
©京都工芸繊維大学
中野研究室

対策1 防犯機能付き電話機に交換

特殊詐欺の犯人は、会話を録音されることを嫌がります。そのため警告メッセージ機能や録音機能が付いた防犯機能付き電話機が有効になります。



対策2 ATM利用限度額の引き下げ

もしキャッシュカードをだまし取られたとしても、**利用限度額を低く設定**しておけば、被害額を低く抑えることができます。犯人の口座に送金してしまうような詐欺(例: 還付金詐欺)を防げる場合もあります。



全国地域安全運動

令和5年10月11日(水)～10月20日(金)

運動重点

- 子供と女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺の被害防止

全国地域安全運動は、社会が一丸となり、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けた取り組みです。期間中、各警察署では、地域の皆さまと連携しながら、運動重点に沿った啓発活動を行います。



あなたの防犯意識を高めよう！

Q 地域の犯罪情報は どうやって知るの？

A 犯罪・防犯情報メールに登録すると、不審者情報などを受けることができます。また、犯罪・交通事故マップでも、お住まいの地域の犯罪や交通事故情報を見ることができます。

配信情報の例

- ひったくり発生
- 痴漢
- 子供への声掛け事案の発生



リンクをタップすると発生場所の詳しい位置を確認できます

防犯・犯罪情報メール登録 ▶



犯罪・交通事故マップ詳細 ▶



ご参加ください♪

令和5年
安心安全
まちづくり京都大会
(見学自由・申し込み不要)

音楽隊の演奏や、青色防犯パトロール車の出発式などを行います。

10月5日(木)
14時～14時30分
(雨天中止・小雨決行)

所 京都市役所前広場
(中京区)

募集

府営住宅入居者募集

府営住宅11月募集は郵送または電子申請で受け付けます。詳細はWebへ。



①京都、乙訓・南丹地域

- 受 Web・郵送(10月31日～11月10日必着)
- 問 府指定管理者(株)東急コミュニティー 京都府営住宅管理センター
- TEL 075-354-1090 FAX 075-354-1092
- F 〒600-8108 下京区五条通新町西入ル西鋸屋町18トミタビル7階

②山城地域

- 受 Web・郵送(10月31日～11月10日必着)
- 問 府住宅供給公社
- TEL 075-432-2018 FAX 075-432-2049
- F 〒602-8054 上京区出水通油小路東入ル丁字風呂町104-2 京都府庁西別館2階

里親になりませんか

さまざまな事情により、家庭で家族と一緒に暮らすことのできない子どもたちを、自分の家庭に迎え入れ、愛情を持って育ててくださる里親さんを募集します。



- 問 家庭支援総合センター
- TEL 075-531-9650



試験・就職支援

京都高等技術専門学校 令和6年度 入校生 一次募集(選考試験)

- ①システム設計科 ②メカトロニクス科
- ③機械加工システム科 ④住建築・リフォーム科
- ⑤プロダクトマネジメント科

学科試験、面接試験。

- 11月18日(土) 定 各科若干名～15人程度
- 料 ①～④2,200円(⑤は不要) 受 願書などを郵送(簡易書留)(10月16日～11月6日必着)。ただし、新規学卒者以外の方は住所地管轄のハローワークで相談・手続きが必要
- 問所 同校 TEL 075-642-4451 FAX 075-642-4452
- F 〒612-8416 伏見区竹田流池町121-3

福知山高等技術専門学校 令和6年度 入校生 一次募集(選考試験)

- ①自動車整備科 ②ものづくり基礎科

学科試験、面接試験。

- 11月18日(土) 定 各科15人程度 料 ①2,200円(②は不要)
- 受 願書などを同校へ郵送・持参(10月16日～11月6日必着)

③総合実務科

実技試験、面接試験。

④キャリア・プログラム科

学科試験、実技試験、面接試験。

- 11月18日(土)
- 定 ③10人程度、④5人程度
- 受 願書などを住所地管轄のハローワークに提出(10月16日～11月6日)
- ①～④▶
- 問所 同校 TEL 0773-27-6212 FAX 0773-27-6213
- F 〒620-0813 福知山市南平野町90



暮らしガイド

KYOTO Information



- 府庁への郵便物は「〒602-8570 京都府〇課(室)」で届きます。
- 休業日については各施設へお問い合わせください。

食品ロス削減月間

一人ひとりが「もったいない」を意識し、食品ロス削減のためにできることから始めましょう。



不正軽油追放強調月間

不正軽油による脱税をなくすため、情報提供にご協力ください。

- 問 不正軽油110番(税務課内) ☎ 0120-241-914

骨髄バンク推進月間

骨髄移植は、白血病などを抱える方の造血機能回復に有効な治療法です。ドナー登録にご協力ください。



お知らせ

WEBでパンダと学ぼう気候変動 ～地球温暖化など気候変動をめぐる 7つのクイズを解いて、プレゼントを当てよう!～

気候変動などに関する動画をWeb上で視聴し、クイズにチャレンジ! 全問正解者の中から抽選ですてきな景品をプレゼントします。詳細はWebへ。



- ～11月30日(木) 対 府内に在住・通学の中学生
- 受 Web 問 京都府地球温暖化防止活動推進センター
- TEL 075-803-1128 FAX 075-803-1130 ✉ quiz@kcfca.or.jp

府有地売払い

物件は、4市(京都市、長岡京市、福知山市、京丹後市)に所在する計4件。詳細はWebへ。



- 受 申込書を持参・郵送(～10月31日必着)
- 問 府有資産活用課 TEL 075-414-5434 FAX 075-414-5399

京都きものパスポート再開 ～秋はきものでおでかけ～

きものを着てパスポート(Webサイト画面)を寺院・神社、美術館などの施設や協力店で提示すると、割引などの特典があります。



- 問 染織・工芸課
- TEL 075-414-4856
- FAX 075-414-4870



ハロウィンジャンボ宝くじ発売中

1等・前後賞合わせて5億円! 収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。ぜひ府内で購入しましょう。Webでも購入可。



- ～10月20日(金) 問 (公財)京都市町村振興協会
- TEL 075-411-0200 FAX 075-411-0090

菊花展

大菊、小菊(懸崖作り、盆栽作り)など約300鉢を展示します。

- 10月20日(金)～11月15日(水)9時～17時 料 入園料大人200円ほか
- 間所 府立植物園(左京区)
- TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142



第35回 KYO のあけぼのフェスティバル2023

あけぼの賞表彰式、地域女性団体によるワークショップ、バザール、京都文化に関するシンポジウムなど。

- 10月21日(土)10時～15時 所 京都パルスプラザ(伏見区)
- 料 一部有料あり 保 あり(～10月10日要予約) 手 あり(要予約)
- ※視覚障害者への歩行介助あり(予約不要) 間 男女共同参画センター
- TEL 075-692-3433 FAX 075-692-3436
- info@kyoto-womensc.jp

府民公開講座「もっと知ろう! 陽子線治療」

府立医大病院で受けられる陽子線治療やその適応疾患、治療効果などについて、各診療科の医師がリレー形式で解説。質問コーナーもあります。 **無料**

- 10月21日(土)13時30分～16時10分 所 府立医科大学附属図書館 図書館ホール(上京区)、オンライン 定 会場100人、オンライン500人 受 〆・Web(～10月19日)・郵送(～10月19日必着)(郵送は会場参加の場合のみ受付) 間 同大学永守記念最先端がん治療研究センター
- TEL 075-251-5061 ncc1@koto.kpu-m.ac.jp
- 〒602-8566 上京区梶井町465

文化庁・府庁界隈まちかどミュージアム

文化庁・府庁周辺の施設が連携し、歴史的建造物や庭園を特別公開。美術工芸品の展示、スタンプラリーなども開催。この期間だけの特別公開施設もあります。

- 10月21日(土)～11月19日(日) **一部予約制**
- ※会場により開催期間は異なります 所 府庁周辺の文化施設 料 一部有料 間 府庁界隈まちかどミュージアム実行委員会事務局(文化政策室内)
- TEL 075-414-4188 bunsei@pref.kyoto.lg.jp

話の聴き方講座(ゲートキーパー養成研修)

悩みを抱える方に気付き、声を掛け、話を聴き、必要な支援につなげ、見守る「ゲートキーパー」を養成します。

- 10月27日(金)13時30分～16時 所 大山崎町役場 定 30人
- 受 TEL・FAX・〆・間 府民総合案内相談センター
- TEL 075-411-5000 FAX 075-411-5001
- 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

府庁日本館「観芸祭」

国の重要文化財である日本館を会場に、音楽コンサートや作品展示などを開催します。 **無料**

- 10月28日(土)～11月5日(日)10時～17時 所 府庁日本館(上京区)
- 間 府有資産活用課
- TEL 075-414-5435



旧本館

陶工高等技術専門学校(京都陶芸大学校) 入校説明会

施設見学、各科の説明など。

- 10月14日(土)10時～12時 対 令和6年度入校を希望される方、保護者など 受 TEL・FAX・〆(～10月13日)
- 間所 同校(東山区) TEL 075-561-2943 FAX 075-561-3429
- tokgs-k@pref.kyoto.lg.jp

府畜産人材育成研修 令和6年度生募集(選考試験)

畜産業(酪農・肉用牛)の担い手を目指す研修生を募集。事前見学・体験も可。

- 11月9日(木)10時～12時 所 綾部総合庁舎 定 2人
- 対 おおむね40歳未満で、研修後、府内で畜産に従事される方
- 料 年間受講料11万8,800円 受 願書を郵送・持参(～10月27日消印有効) 間 農林水産技術センター畜産センター
- TEL 0773-47-0301 FAX 0773-48-0722
- 〒623-0221 綾部市位田町松前

KYOTO ジョブフェア

約150社が出展。リクルート&インターンフェアを開催します。

- 10月14日(土)12時～15時30分
- 所 みやこめっせ(左京区) 受 Web(当日参加も可)
- 間 京都ジョブパーク TEL 075-682-8915 FAX 075-682-4189

きょうたんご就職フェア2023

京丹後市内に事業所のある企業など35社が出展する就職フェア。オンラインによる面接も同時開催します。

- 10月14日(土)13時30分～15時30分
- 所 アグリセンター大宮(京丹後市) 対 一般求職者、UIJターン希望者など 受 オンライン面接のみ要事前予約
- 間 北京都ジョブパーク TEL 0773-22-3815 FAX 0773-22-3816

南部地域 FUKUSHI 就職フェア

乙訓・南丹・山城地域(京都市を除く)の約40法人が出展する福祉業界の就職フェア。職場見学・体験に係る活用術の紹介も。

- 10月21日(土)13時～16時
- 所 京都産業会館(下京区)
- 間 京都府福祉人材・研修センター
- TEL 075-252-6297 FAX 075-252-6312



イベント

ひきこもり当事者とその家族の ライフプラン等を考えるセミナー

CFP®認定者(ファイナンシャル・プランナー) 芳村幸志氏による将来設計についての講演。

- ① 舞鶴総合庁舎 10月13日(金)
- ② キャンパスプラザ京都 10月17日(火)
- ③ 道の駅ガレリアかめおか 10月19日(木)
- ④ 丹後保健所 10月26日(木) ①～④▶ 13時30分～15時30分
- 定 各回40人程度 対 ひきこもり当事者とその家族、支援団体
- 受 TEL・Web(～開催日の前日) 間 家庭支援課 TEL 075-414-4306

エフエム京都 (α-STATION)

- Kyoto Smile Message(木)10時45分頃～(「Kyoto Child Smile」内)
- Meets the Kyoto(月)～(金)17時まで

KBS京都ラジオ

- 京都トークRUN(火)12時～(「ま～ぶる! 火曜日 桂二葉と梶原誠のご陽気に」内)
- きょうと ほっと情報(月)～(金)各3回/ (土)・(日)各1回

KBS京都テレビ

- あつたが京都! 第4(月)19時30分～ 特派員の府政レポートや知事とのトークなどを通じて京都府の温もりと驚きを伝えます

京都伝統文化の夢舞台

子どもたちによる伝統芸能の発表、プロの芸術家による発表、伝統工芸体験ワークショップなど。



11月11日(土)12時30分～17時
所 京都府丹後文化会館、峰山地域公民館(京丹後市)定640人
受 Web 同運営事務局(平日10時～17時、土日祝休業)
kyotoyumebutai@tts.co.jp



令和5年度 京都府防災気象講演会

京都府や気象台、気象予報士 片平敦氏による防災関連の講演会。

予約制 先着順 無料

12月3日(日)13時15分～16時5分 所 京都テルサ(南区)定150人
受 TEL・FAX・☒(～11月30日)☎あり 府民総合案内・相談センター
TEL 075-411-5000 FAX 075-411-5001 411-5000@pref.kyoto.lg.jp



令和5年度 全国高校生伝統文化フェスティバル

伝統芸能に携わる全国トップレベルの高校生が京都に集結し、圧巻の演目を披露。予約制 多数抽選 無料



12月17日(日)13時～15時45分
所 京都コンサートホール(左京区) 受 Web・往復はがき(～11月17日必着) 同運営事務局 TEL 06-6809-7178
〒530-0041 大阪市北区天神橋3-6-26 扇町パークビル1階



「人生を変える!? わたしたちの育休」～男性育休・育児セミナー～

子育て支援アプリ「ママリ」を運営するコネヒト(株) 瀧野祥生 CFOと産業医・産婦人科医 平野翔大氏が登壇。男性育休の疑問にお答えします。



予約制 先着順 無料

11月16日(土)13時30分～14時30分
所 オンライン 定 150人程度
受 Web(～11月15日) 同コネヒト(株)
social-connect@connehito.com



府立スポーツ施設の主なイベント情報

丹波自然運動公園 (京丹波町) TEL 0771-82-1045		11/9(木)ノルディックウォーキング教室 11/18(土)キッズ天文教室
島津アリーナ京都 (北区) TEL 075-462-9191		10/7(土)スポーツを楽しむ日
城陽五里五里の丘 (城陽市) TEL 0774-66-6022		10/14(土)、15(日)はらっぱおえかき

その他イベントなどの情報はこちら▶



京都発、世界とつながるアートフェア「Art Collaboration Kyoto」無料招待

国内外から総勢64のギャラリーが集結。世界水準の現代アートの展示販売会に特別無料招待します。予約制



10月28日(土)～30日(月)11時～19時(初日は12時～、最終日は17時まで) 所 国立京都国際会館(左京区)ほか
受 TEL・☒(～10月12日)
府民総合案内・相談センター
TEL 075-411-5000(平日9時～17時)
411-5000@pref.kyoto.lg.jp
件名に「ACKチケット」と記入※2名まで入場可能、応募多数の場合は抽選



2022年 ACK会場風景
Courtesy of ACK, photo by Nobutada Omote



「アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都(ATVK)」が大山崎町に10月31日オープン!

アート&テクノロジーをテーマに、国内外の人々が集い、新しいニーズやビジネスに挑戦するオープンイノベーション施設が誕生。オープニングイベントを実施します。詳細はWebへ。

10月31日(火)～ 所 同施設
地域政策室 TEL 075-414-4513 FAX 075-414-4389



府民交流フェスタ

警察音楽隊や東映京都撮影所などによるパフォーマンス、府民運動に取り組む団体のPRブース出展など。その様子などを特設 Web サイトでも紹介します。無料



11月3日(金・祝)10時～16時 所 府立植物園(左京区)、オンライン
きょうと地域創生府民会議事務局(文化生活総務課内)
TEL 075-414-4865 FAX 075-414-4230



京都府文化財建造物修理現場公開2023

国宝の修理現場を特別公開。豊臣秀吉建立と伝えられる大型庫裏。修理中の様子が見られる貴重な機会です。無料

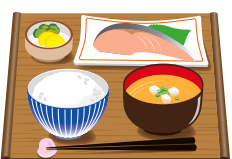
11月3日(金・祝)、4日(土)10時～16時 所 妙法院庫裏(東山区)
文化財保護課 TEL 075-414-5900 FAX 075-414-5897

和食文化連続講座「どうなる?水産資源??」受講生募集

(株)にんべん研究開発部 荻野目望氏、近畿大学水産研究所 中田久氏、京都府立大学文学部 石川智士氏による講演。予約制 先着順



11月11日(土)、12月2日(土)各13時～15時
所 京都府立大学(左京区)
12月23日(土)13時～15時 所 京都学・歴史館(左京区)
定 各100人 料 3,000円(計3回)
受 Web・郵送(3回とも参加できる方、～10月16日必着)
府立大学 京都和食文化研究センター TEL 075-703-5251
〒606-8522 左京区下鴨 半木町1-5





10月のプレゼント

丹州桧 まな板

京都府内産の高級ヒノキ「丹州桧」を使用した無垢一枚板のまな板をプレゼント。
特有の香りと殺菌効果に優れ、包丁の当たりが良く刃ころびが少ないのが特徴です。

今月のキーワード ○に当てはまる文字をお答えください。②～⑤面にご注目！

使って守る京都の○○

応募方法 記入漏れ・判読不明などがある場合は無効となりますのでご注意ください

はがき・メール

下記の7項目を記入し、ご応募ください

- ① 今月のキーワード
- ② 郵便番号
- ③ 住所
- ④ 氏名
- ⑤ 年齢
- ⑥ 電話番号
- ⑦ 今月号をきっかけに行動した・しようと思っていること

〒602-8570 府広報課「クイズ」係

※宛先住所は不要です

✉ koho@pref.kyoto.lg.jp

応募フォーム

府のHPからアクセスしてください



← 携帯・スマホからの応募はこちらから

応募期間

10月1日(日)～15日(日)消印有効

- ※個人情報情報は賞品の発送のみに使用します(府から住所などを問い合わせることはありません)
- ※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます
- ※頂いたコメントを匿名で掲載させていただく場合があります
- ※先月号の答えは「住まい」。8月号の応募総数は3,455通でした

正解者の中から抽選で
10人

図書カード
500円分
20人



サイズ 37cm×21cm×厚み2.5cm

※写真はイメージです

問 森の京都DMO

TEL 0771-22-9800

FAX 0771-22-9801

今月のまゆまる

丸大切り体験に

挑戦してみましたです～

木のいい香りがしますです～♪

まゆまるの
近況はコチラ!! ▶



京都府の人口 2,539,202人 (男:1,211,925人 女:1,327,277人) 世帯数 1,213,417世帯 (令和5年8月1日現在)

【配布】舞鶴市: (公社)舞鶴市SC ☎0773-64-3233

亀岡市: (公社)亀岡市SC ☎0771-24-7423

長岡京市: (有)フィード・インフォメーション ☎075-275-4441

久御山町: (公社)久御山町SC ☎075-633-5500

宇治田原町: 宇治田原町SC ☎0774-88-4333

木津川市: (公社)木津川市SC ☎0774-72-6690

福知山市: (公社)福知山市SC ☎0773-23-7677

京都市: (株)日本情報サービス ☎075-644-9573

大山崎町: (公社)大山崎町SC ☎075-956-7561

八幡市: (公社)八幡市SC ☎075-983-0822

京田辺市: (公社)京田辺市SC ☎0774-64-8822

その他: (株)京都新聞折込サービスセンター ☎075-257-3100

綾部市: (公社)綾部市SC ☎0773-42-9030

向日市: (公社)向日市SC ☎075-932-3987

宇治市: 読売中央販売(株) ☎06-6315-5751

城陽市: (公社)城陽市SC ☎0774-52-9486

精華町: (公社)精華町SC ☎0774-98-0510

【発行】京都府広報課 ☎075-414-4074 ☎075-414-4075 ✉ koho@pref.kyoto.lg.jp